



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年2月21日

会社名 株式会社 ム サ シ

(JASDAQ・コード番号:7521)

(URL <http://www.musashinet.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長
氏 名 小 林 厚 一

問合せ先 責任者役職名 代表取締役専務取締役
氏 名 羽 鳥 雅 孝

(Tel: (03)3546-7710)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
また、引当金の計上基準などの会計処理については、一部簡便的な方法によっております。

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
(内容) 連結(新規) 1社(ムサシ・フィールド・サポート株式会社)

平成17年10月1日付にて、当社のメンテナンスサービス部門を分社型新設分割により分社化し、ムサシ・フィールド・サポート株式会社(100%子会社)を設立いたしました。

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益 (△は純損失)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	31,359	(△ 1.0)	1,222	(△ 13.2)	1,308	(△ 12.7)	△ 38	(—)
17年3月期第3四半期	31,674	(3.9)	1,407	(—)	1,498	(—)	780	(—)
(参考)17年3月期	43,753		1,776		1,876		922	

	1株当たり四半期 (当期)純利益 (△は純損失)		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	△ 4	81	—	—
17年3月期第3四半期	98	16	—	—
(参考)17年3月期	110	62	—	—

- (注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益は平成17年3月期から開示を始めたため、平成17年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期のわが国経済は、原油価格の高騰など不安要素はあるものの、企業の設備投資が堅調であることや雇用情勢の好転を受けた個人消費の伸びから景気は緩やかな回復基調で推移しました。このような経済環境の中、当社グループの業績の進捗状況は以下の通りであります。

情報システム機材は、金融機関向け手形・小切手用スキャナーの販売が好調であったことと、情報のデジタル化業務の受注が概ね順調に推移しましたが、システム機材販売の一部に遅れが見られました。

印刷システム機材は、CTP機器などのデジタル印刷機材の販売を中心に概ね順調に推移しました。

金融汎用システム機材は、セキュリティ機器の販売は順調だったものの、前期まで続いた新紙幣対応需要の反動減による影響を受けました。

選挙システム機材は、衆議院選挙を契機とした機器の販売と自治体の合併に伴う地方選挙向け機材の販売が好調に推移しました。

紙・紙加工品は、塗工印刷用紙の市場価格下落の影響を受けました。

この結果、当第3四半期における売上高は313億59百万円(前年同期比1.0%減)、営業利益12億22百万円(前年同期比13.2%減)、経常利益13億8百万円(前年同期比12.7%減)となりました。しかしながら、固定資産の減損損失6億32百万円等を特別損失に計上した結果、当四半期純損失38百万円(前年同期は純利益7億80百万円)となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	34,981	19,650	56.2	2,472 63
17年3月期第3四半期	34,937	19,260	55.1	2,423 44
(参考)17年3月期	35,752	19,409	54.3	2,436 86

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	554	△ 338	70	11,036
17年3月期第3四半期	965	△ 353	△ 61	10,252
(参考)17年3月期	1,070	199	△ 221	10,750

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

①財政状態(連結)の変動状況

当第3四半期末時点の総資産は、349億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億71百万円減少しました。増加の主なものは、投資有価証券8億43百万円、減少の主なものは、受取手形及び売掛金7億75百万円、たな卸資産2億84百万円、有形固定資産7億45百万円であります。

株主資本は196億50百万円となり、株主資本比率は前連結会計年度末より1.9ポイント上昇し56.2%となりました。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の期末残高は前連結会計年度末に比べ2億86百万円増加し、110億36百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5億54百万円となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益6億50百万円、減価償却費3億37百万円、固定資産の減損損失6億32百万円、売上債権の減少7億75百万円、たな卸資産の減少2億95百万円等の収入要因がありましたが、仕入債務の減少11億4百万円、法人税等の支払額9億11百万円等の支出要因により相殺された結果によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億38百万円となりました。

これは、固定資産の取得等による支出2億20百万円とその他の投資支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は70百万円となりました。

これは、借入金の純増が2億27百万円ありましたが、配当金の支払1億54百万円により相殺された結果によるものであります。

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	43,703	1,840	383

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 42 円 85 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年3月期の通期連結業績につきましては、前回予想(平成17年11月22日付発表)に対して変更はありません。なお、当社グループは官公庁・自治体や金融機関等への販売が年度末に集中する傾向があります。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく予想であり、将来の業績に影響を与える不確実な要因が含まれております。従いまして、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書、(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以 上

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成18年3月期 第3四半期末)	(平成17年3月期 第3四半期末)	金額	増減率	平成17年3月期 金額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	11,036	10,265	771		10,763
受取手形及び売掛金	8,859	8,525	334		9,635
たな卸資産	2,156	2,327	△ 171		2,441
その他	556	547	9		548
貸倒引当金	△ 29	△ 29	△ 0		△ 33
流動資産合計	22,579	21,636	942	4.4	23,355
II 固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物	1,358	1,635	△ 277		1,621
土地	2,226	2,689	△ 463		2,689
その他	617	663	△ 46		636
有形固定資産合計	4,201	4,988	△ 786	△ 15.8	4,947
無形固定資産	392	701	△ 308	△ 44.0	532
投資その他の資産					
投資有価証券	3,000	2,151	849		2,157
差入保証金	3,993	4,508	△ 515		3,841
その他	872	1,048	△ 175		990
貸倒引当金	△ 59	△ 97	38		△ 73
投資その他の資産合計	7,807	7,610	196	2.6	6,917
固定資産合計	12,401	13,300	△ 898	△ 6.8	12,397
資産合計	34,981	34,937	44	0.1	35,752
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	9,368	10,060	△ 692		10,475
短期借入金	2,862	2,778	84		2,607
未払法人税等	214	360	△ 145		500
その他	1,351	1,122	229		1,386
流動負債合計	13,797	14,321	△ 524	△ 3.7	14,969
II 固定負債					
長期借入金	150	162	△ 11		179
退職給付引当金	248	343	△ 94		326
役員退職慰労引当金	540	521	18		537
その他	593	327	265		330
固定負債合計	1,533	1,355	178	13.1	1,372
負債合計	15,330	15,677	△ 346	△ 2.2	16,342
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	—	—	—	—
(資本の部)					
資本合計	19,650	19,260	390	2.0	19,409
負債、少数株主持分及び 資本合計	34,981	34,937	44	0.1	35,752

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	31,359	31,674	△ 315	△ 1.0	43,753
II 売上原価	24,635	24,621	13		34,400
売上総利益	6,723	7,053	△ 329	△ 4.7	9,353
III 販売費及び一般管理費	5,501	5,645	△ 143	△ 2.5	7,577
営業利益	1,222	1,407	△ 185	△ 13.2	1,776
IV 営業外収益	141	145	△ 4		182
V 営業外費用	54	54	△ 0		82
経常利益	1,308	1,498	△ 189	△ 12.7	1,876
VI 特別利益	9	5	3		6
VII 特別損失	667	21	646		68
税金等調整前四半期 (当期)純利益	650	1,483	△ 832	△ 56.2	1,813
税金費用	688	702	△ 14		891
四半期(当期)純利益 (△は純損失)	△ 38	780	△ 818	—	922

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	当四半期	前年同四半期	増 減	(参考)
	(平成18年3月期 第3四半期)	(平成17年3月期 第3四半期)		平成17年3月期
	金額	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	650	1,483	△ 832	1,813
減損損失	632	—	632	—
売上債権の増減額(増加:△)	775	980	△ 204	△ 153
たな卸資産の増減額(増加:△)	295	△ 265	560	△ 371
仕入債務の増減額(減少:△)	△ 1,104	△ 445	△ 658	43
法人税等の支払額	△ 911	△ 1,021	110	△ 1,045
その他	216	235	△ 18	782
営業活動によるキャッシュ・フロー	554	965	△ 411	1,070
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産の取得等による支出	△ 220	△ 197	△ 23	△ 340
営業譲受けによる支出	—	△ 150	150	△ 150
差入保証金の返還による収入	—	—	—	700
その他	△ 118	△ 6	△ 111	△ 10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 338	△ 353	14	199
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額(減少:△)	255	141	114	△ 30
配当金の支払額	△ 154	△ 170	15	△ 174
その他	△ 30	△ 32	2	△ 17
財務活動によるキャッシュ・フロー	70	△ 61	131	△ 221
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 0	0	0
V 現金及び現金同等物の増加額	286	550	△ 263	1,048
VI 現金及び現金同等物の期首残高	10,750	9,701	1,048	9,701
VII 現金及び現金同等物の期末残高	11,036	10,252	784	10,750